

## 沖縄県における大雨について(第1報)

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	6月14日19:00	警戒体制
	6月17日18:40	注意体制
沖縄総合事務局	6月14日19:00	警戒体制
	6月17日18:40	注意体制

### 2. 大雨の概要(6月19日 8:00現在:気象庁)

- ・沖縄地方は今年5月14日頃(平年5月8日頃)に梅雨入りした。梅雨入りした当初は梅雨前線が一時的に九州付近まで北上し、晴天の日もあったが、5月23日頃から梅雨前線が再び沖縄近海まで南下して、停滞する状況が続いた。
- ・このために、5月23日頃から6月15日まで雨が降り続いた。降水量は本島地方を中心に平年の2倍以上、日照時間は平年の半分となっている。
- ・5月23日頃から6月18日にかけての総降水量は、胡屋(沖縄市)で571ミリと平年(247.5ミリ)の231%、那覇(那覇市)は589ミリと平年(218.9ミリ)の269%に達した。
- ・特に5月31日と6月10日から12日にかけて梅雨前線の活動が活発となり、5月31日の日降水量は糸数(南城市)で99ミリ、那覇(那覇市)で74ミリ、胡屋(沖縄市)で66ミリを観測した。また、6月10日から12日までの総雨量は那覇で181ミリ、胡屋(沖縄市)で141ミリ、金武(国頭郡金武町)で153ミリに達した。
- ・5月23日から続いていた長雨による地盤の緩みと短時間の強雨により各地で地すべりなどの土砂災害が発生した。

### 3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。
- 河川局防災課目黒災害査定官他1名を派遣し、復旧工法等に関する技術助言を行った。(6月13日～15日)
- 土木研究所藤澤上席研究員・保全課1名を派遣し、地すべり対策に関する技術的助言を行った。(6月14日～15日)
- 沖縄総合事務局保有の照明車2台(6/11～)、衛星通信車1台(6/12～)、対策本部車1台(6/13～)、標識車2台(6/14～)を派遣  
〔沖縄県中頭郡中城村からの要請〕
- 沖縄総合事務局保有のku-SAT1台(6/15～)を那覇市首里に派遣。〔沖縄県那覇市からの要請〕
- 九州地方整備局保有の簡易遠隔操縦装置(ロボQ)3台を派遣  
(※6/19～)  
※現地搬入は、6/18、21時頃であるが、本日9時30分頃から順次装置を組み立てし、作業に使用可能とする予定。  
〔沖縄県からの要請〕
- 中城村北上原地区～安里地区では土塊監視システムにより土砂流出常時監視中(6/17～)

### 4. 人的被害(6日18日22時00分現在沖縄県調べ)

人的被害 0名

## 5. 所管施設等の状況

○土砂災害等の発生状況(平成18年6月19日08時30分現在)

(発生災害)土:土石流等、地:地すべり、がけ:がけ崩れ

(危険箇所)(土):土石流危険渓流、(地):地すべり危険箇所、(急):急傾斜地崩壊危険箇所

都道府県名	発生災害	発生件数	人的被害		家屋損壊数		災害発生箇所	被害状況等	発生日	時	危険箇所	
			死者	行方不明	負傷者	全壊流出						半壊
沖縄県	地	5	-	-	-	調査中		ナカグスクン キタウエハル アサト 中城村 北上原～安里	村道坂田線から県道35号線にかけて地すべり崩落(幅200m×延長150m)。斜面上部の住宅地の直下から崩落し、移動土塊は流動化して先端が下方の住宅地に迫る。避難指示8世帯26名、避難勧告47世帯163名。	6月10日	16:00頃	有(地)
			-	-	-	-	-	ナジヨウシ イハラ 南城市 伊原	地すべり防止区域内の山腹で発生した地すべり。	6月12日	6:40頃	有(地)
			-	-	-	-	-	うるま市 エス 江洲	市道上部斜面に発生した地すべり。7世帯21名に避難勧告。	6月12日	午後	有(地)
			-	-	-	調査中		ナハシ シュリトリホリ 那覇市 首里鳥堀	アパート土台の盛土地盤が沈下。地盤に亀裂が入り倒壊のおそれ。14世帯40名に避難指示。14世帯46名に避難勧告。	6月12日	21:00頃	有(地)
			-	-	-	調査中		ナジヨウシ サシキ 南城市 佐敷	地すべり危険箇所内の山腹で発生した地すべり。	6月16日	15:40頃	有(地)
	がけ	3	-	-	-	-	トミグスクン マタ`ンパン 豊見城市 真玉橋	宅地地盤が緩み宅地擁壁が倒壊し、住宅に亀裂。家屋傾斜。避難指示1世帯3名。	6月11日	不明	有(急)	
			-	-	-	-	クメシ`マナウ キ`マ 久米島町 儀間	がけ崩れにより水道管破損。	6月12日	不明	無し	
			-	-	-	-	ナユ`ンシ カツヤマ 名護市 勝山	民家裏でがけ崩れ。家屋一部破損。自主避難1世帯2名。	6月12日	不明	無し	
	合計		8	-	-	-	-	2				

※詳細については確認中であり変わる事もある。

※情報は沖縄総合事務局等及び県からの情報に基づく。

○道路(沖縄県内、6月19日8時30分現在)

<高速道路>

・現在、豪雨等の影響による通行止めの区間なし。

<直轄国道>

・現在、豪雨等の影響による通行止めの区間なし。

・沖縄県中城村北上原地内で発生した地すべりの影響により、斜面下方に位置する国道329号の一部区間(中城村安里付近、約1km)について、安全のため、夜間通行止め(20時～6時)を6月14日から16日まで実施。17日、土塊監視システムを設置し、常時観測を開始したことにより、夜間通行止めを解除。

<県管理道路(補助国道・県道)、市町村道>

・現在、沖縄県内計8箇所豪雨等の影響により通行止め中。

・沖縄県中城村北上原地内で発生した地すべりにより、県道35号線及び村道坂田線の法面崩壊が発生。

・その他、市町村道6箇所法面崩壊が発生。

○ダムの状況(6月19日 8:30現在)

ダム名	水系名	河川名	区分	都道府県名	現在までの最大流入量 (m <sup>3</sup> /s)	流入状況	最大調節率 (%)	累計 雨量 (mm)	洪水調節状況
■沖縄									
(6月10日)									
福地ダム	福地川	福地川	直轄	沖縄県	183.82	—	100.00	136	6/10 15:15~16:40 終了
金城ダム	安里川	安里川	補助	沖縄県	14.22	—	8.49	168	6/10 15:33~17:00 終了
(6月18日)									
安波ダム	安波川	安波川	直轄	沖縄県	185.47	—	68.72	79	6/18 13:20~14:00 終了
福地ダム	福地川	福地川	直轄	沖縄県	107.84	—	—	72	6/18 18:00~18:10 終了
【凡例】									
	洪水調節実施中のダム								
(白)	洪水調節終了ダム								

○鉄道の状況(6月19日 8:30現在)

現在のところ被害の情報なし

○海上交通の状況(6月19日 8:30現在)

1)施設の被害状況

現在のところ被害の情報なし

2)運休状況

現在のところ被害の情報なし

○航空関係(6月19日 8:30現在)

1)空港・航空保安施設の被害状況

現在のところ被害の情報なし

2)航空機(定期便)の運休状況

現在のところ被害の情報なし

○港湾関係(6月19日 8:30現在)

港湾及び海岸保全施設について現在のところ被害の情報なし

○高速バスの運休状況(6月19日 8:30現在)

現在のところ被害の情報なし

○公園施設の災害発生状況(平成18年6月16日21時00分現在)

<補助>

・公園のり面崩落4件(名護市:2件、南風原町:2件):ブルーシートにて保護対応済み

問合先:河川局防災課災害対策室 田中 代表: 03-5253-8111 内線35-762 直通: 03-5253-8461
---